

医危第1760号  
令和3年8月20日

県内全医療機関 院長 殿

神奈川県知事 黒岩 祐治  
( 公 印 省 略 )

神奈川県医師会 会長 菊岡 正和  
( 公 印 省 略 )

神奈川県病院協会 会長 吉田 勝明  
( 公 印 省 略 )

#### 早期の薬剤投与の推進について（要請）

日頃から本県内における新型コロナウイルス感染症に係る医療提供体制の構築に格別の御理解と御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、本県では、新型コロナウイルス感染症病床のひっ迫による入院調整が困難な状況が続いているほか、感染者の若年化に伴い、高熱や咳などの自覚症状により救急要請する事例が増えています。

このような状況の下では、早期の投薬により、重症化の予防と自覚症状の改善を図る必要があります。

また、ステロイド（デキサメタゾン）についても、肺炎の初期に投与することが重要です。

つきましては、最初の診断時に患者が有症状であった場合、別添資料（「神奈川県早期薬剤処方の指針」ver1）を参考に、最大10日間、症状に応じた薬剤の処方について考慮していただきますようお願いいたします。

問合せ先

神奈川県健康医療局医療危機対策本部室  
企画グループ 松本

iryokiki-kikaku.3p6r@pref.kanagawa.jp